

奈良市民憲章

奈良は日本のよきと、美しい自然とすぐれた文化遺産を守り、古都に住むものによきかしい自然と誇りに生きよう。

奈良は未来をひらくまち。青少年は健康で、はつらつと、正しく強い人間になりましょう。

奈良は皆のまち。みんなのしあわせのために、おたがいに助けあひましょう。

奈良は清潔で平和なまち。旅行者にはあたたかく親切に接しましょう。

奈良はのびのびと、市民の創意で、傳統と調和のとれた新しい住みよいまちづくりをしましょう。

奈良市民だより

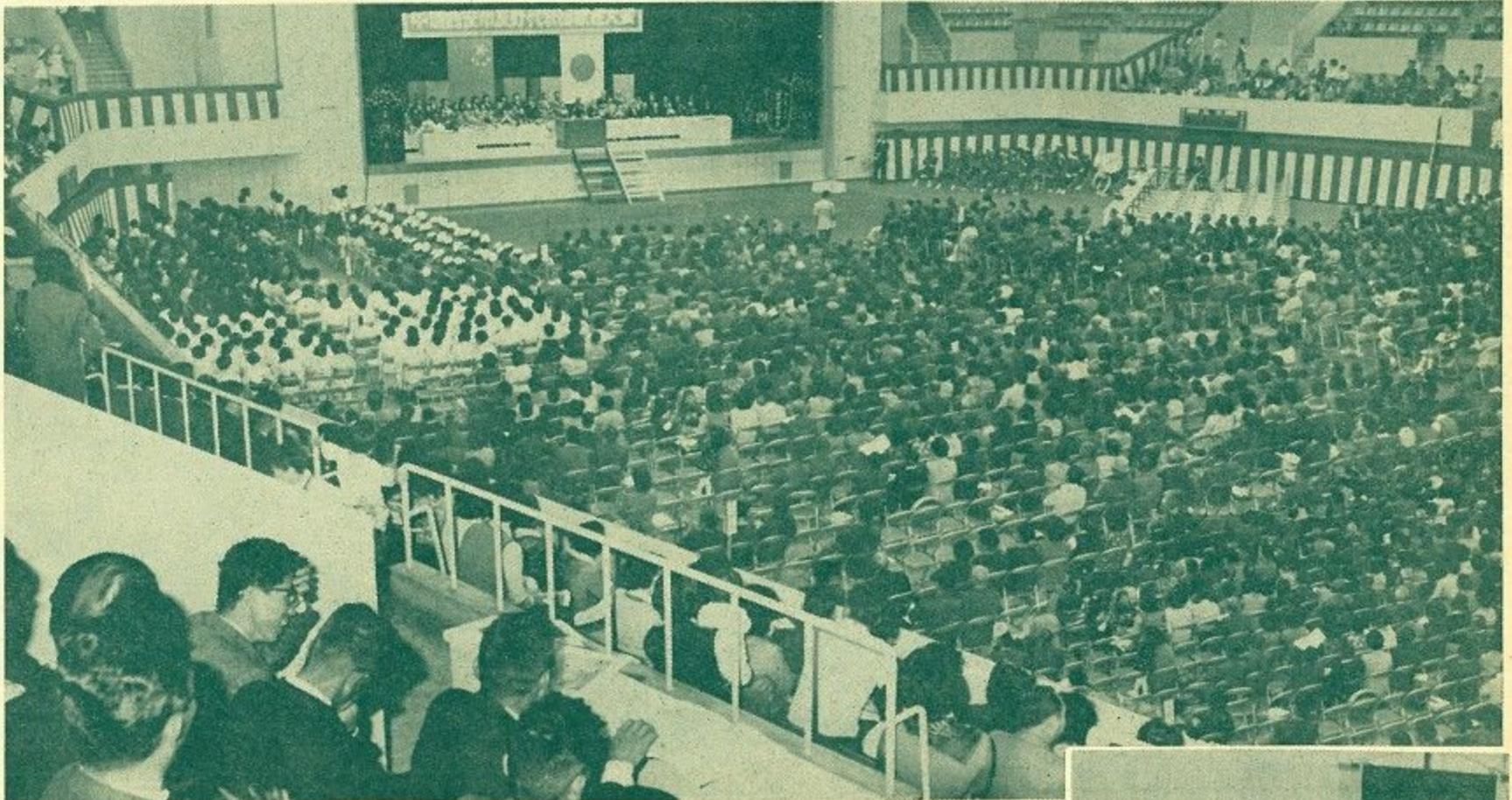
No. 355

市民のうごき
10月15日現在(前月比、△印減)
人口 263,403人 (328)
男 127,796 (143)
女 135,607 (185)
世帯数 82,940 (△1)

ようこそ 西安市友好代表団

友好ムードあふれる市民歓迎大会

(「下」二年ぶりの再会に固い握手を交わす鎌田市長(右)と郷団長)



歓迎大会に七千人

友好の輪、ぐんと広がる

奈良市の友好都市中国・西安市の郷団長(エンシヨウハイ)同市革命委員会副主任を団長とする西安市友好代表団十八人と、同市バレーボールチーム十五人の一行あわせて三十三人が、西安市の友情を携えて、十月二十二日奈良を訪れました。一行は、二十五日まで、二十八日の五日間奈良市に滞在、各地で奈良市民こそってのあたたかい歓迎を受け、友情の花を咲かせ、友好親善の輪を広げました。



奈良市民あげて熱烈歓迎

十月二十二日、市民五百人の歓迎を受けて奈良市に着いた西安市友好代表団の一行は、翌二十三日、奈良市役所を訪れ鎌田市長を表敬訪問。沿道には市民千五百人が盛大な拍手で熱烈歓迎しました。ふくいくたる菊の花に両国国旗、両市友好旗で飾られた会場の市議会議場には、鎌田市長はじめ加藤市議会議長、市民各界代表ら五十人が出席。一人ひとりの紹介のあと、鎌田市長が歓迎のあいさつを、郷団長が来賓のあいさつをそれぞれ述べ、記念品を交換し、なごやかに歓談しました。

このあと、昭和の大修理中の東大寺を参観。千二百余年の歴史の響を伝える東大寺の大鐘を郷団長らがつきました。夜は奈良ホテルで、市民代表三百人が参加して歓迎レセプションが開かれ、二十四日

は、鎌田市長と代表団との懇談会が行なわれたあと、春日大社鹿苑で鹿の角切りを見物。逃げまわる鹿と追う勢子の活劇に身を乗り出して楽しんでいました。ついで平城宮跡へ。ここでも二千人の市民が歓迎し、あちこちで交換のほほえましい姿が展開されました。宮跡の菊花展をみたあと、地元自治会や婦人会によって設けられたお茶席で野だてを楽しみました。

午後二時から「市民歓迎大会」。会場の市中央体育館には市民七千人が参加してむせ返るような盛大な歓迎大会でした。佐保小学校鼓笛隊に導かれて会場入りする西安の一行を、全員が歓迎のうたを歌い拍手を打って迎える。場内は友好ムードでいっぱい。壇上に入った団員に、まず

少年少女合唱団の子どもたちが友情の花束を贈り、鎌田市長が歓迎のあいさつを述べ、ついで郷団長が来賓のあいさつ(いずれも要旨は二面)をしました。あと、鎌田市長と郷団長が「ついで」と友好の握手を交わし、変わらぬ友情を誓いあいました。記念品交換のあと「西安の森」で記念植樹が行なわれ、ナラノヤエザクラの苗木百本を植えました。つづいてアトラクションがあり、団員が日本のうた「サクラサクラ」や「モミジ」を披露するなど、友好ムードは盛りあがる。

二十五日は、朝から田原地区の茶園を見学。郷団長がみずから茶つみ機を持って、手さばきもあざやかに茶をつみとると、歓迎の市民から拍手がわきおこりました。また稲刈りを見学して、さっそく長ぐつにはきかえて田に入り、コンバインを運転する団員もありました。ついで組立住宅の大和ハウス奈良工場を見学。このあと佐保小学校と同幼稚園を訪問しました。

西安市の尚徳路小学校と「仲よし校」の佐保小学校では、児童、教職員、父兄ら全校あげての熱烈な歓迎。西安市の子どもの絵や書が郷団長の手から、同校へ届けられました。佐保幼稚園では、園児たちがつくった花束やくす玉を贈ると、一行は子どもたちを抱き上げて大よろこび、父兄からは盛大な親愛の拍手が贈られました。つづいて幼児教育のようすをつぶさにみたあと園児たちが歓迎の遊戯をするなかに入り、いっしょに遊戯に溶け込むなど心なごむひとときでした。

午後八時三十分西安市から贈られた友好の動物使節「丹頂ヅル」と「紅腹錦鶏」(ベニハラヤシ)のいるあやめ池遊園地を訪れました。奈良の

風土にもすっかりなじんで美しく成長している姿を見て安心、盛んにドジョウを与えていました。このあと市中央武道場で武道の夕べが開かれ、子どもたちの歓迎のなか、日本伝統の剣道・柔道・なぎなたを見ました。

二十六日から二日間は神戸、大阪を見物し、二十八日再び奈良に帰り、鑑真和尚の唐招提寺や薬師寺を訪れ、紅葉はじめた古都の秋を満喫しました。こうして、奈良市滞りの五日間の日程を終わり、二十八日お世話になった人々への感謝会を最後に二十九日つぎの訪問地京都へ向かいました。

バレーボールでも親善の輪

一方西安市女子バレーボールチーム(雷志敏監督、選手ら十五人)は、二十二日夜奈良に着くなり旅の疲れをいやす間もなく、市中央体育館で早速練習するという熱心さ。

翌二十三日午後二時から同体育館での親善バレーボール大会にのぞみ、小島孝治監督の率いるユニチカ貝塚と対戦。借しなく敗れはしたものの、モンテリオール五輪のゴールドメダリスト横山樹理選手らを擁するユニチカ貝塚を相手に随所にみせた西安市チームのはつらつとした好プレーに、二千人の市民から盛んな声援が贈られました。

ついで二十五日は市立三笠中学校体育館で、市内の高校選抜チームと親善試合を行ない、西安市チームが圧勝。夜は商工会議所で高校選抜、ユニチカ貝塚、天理大各チーム、市内のママさんバレーボールの代表ら百五十人と交歓懇親会が開かれ、二十八日は天理大チームと親善試合をし、なごやかな交歓風景がくりひろげられました。

親善友好を更に広げる



▶ 鄢团长を先頭に五十二段を市役所へ向かう代表団

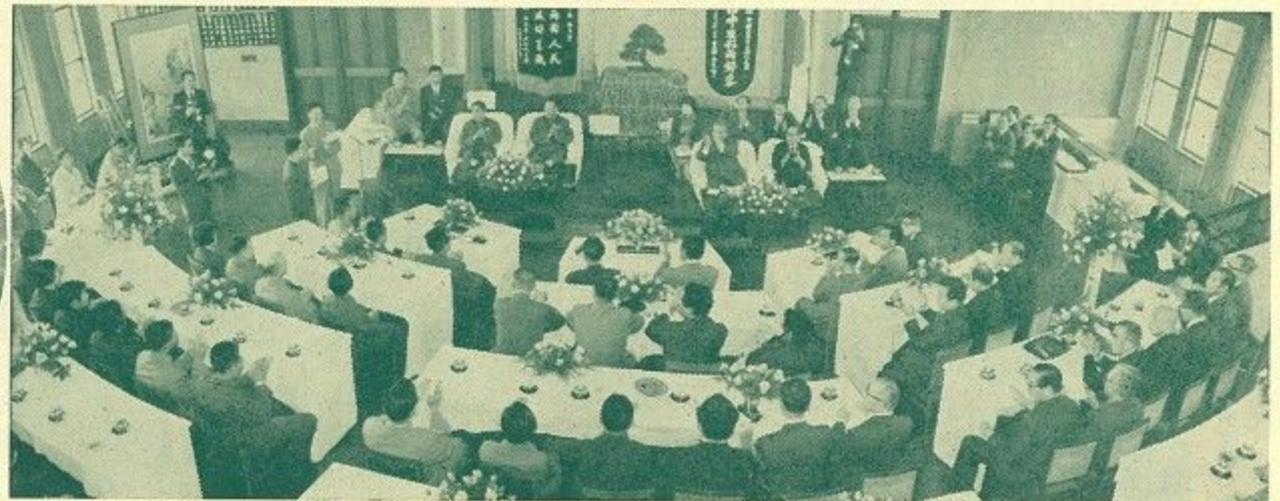


▲ 西安市から贈られた記念品の絵を披露する



▲ 市民歓迎大会の壇上に並んだ両市代表団 (円内はあいさつする◎鍵田奈良市長 ◎鄢团长)

▼ 奈良市役所を表敬訪問した代表団と歓談する奈良市の代表 (市議会議場で)



▶ 友好団結の固い握手を交わす鍵田市長と鄢祥丕团长



鍵田奈良市長

敬愛する西安市革命委員会副主任鄢祥丕团长先生、敬愛する西安市友好代表団ならびに西安市女子バレエポルチームの友人の皆さま。菊花が満開のこの好季、鄢祥丕先生を团长とする西安市友好代表団と、西安市女子バレエポルチーム一行は奈良市の招請を受け下さり、西安市の温かい友情を携えて、一昨年に続いて日本民族の心のふる里奈良市を友好訪問して下さいました。ここに私は、ご一行のご来寧を、満堂の奈良市民とともに衷心より熱烈に歓迎いたします。

このたびのご来訪は、奈良市と西安市との友好都市提携の取り決めに従って、毎年交互に両市の友好代表団を派遣しあうこと約に基き、昨年は奈良市より木山助役を团长とする第二次奈良市代表団が西安市を友好訪問させていただきました。西安市の温い友情を身いっぱい受けとめて帰国いたしました。本年は、ここに鄢祥丕先生を团长とする西安市の代表団を奈良市にお迎えし、とくに今回は、代表団とともにスポーツの友好交流をはかるべく、女子バレエポルチームをご同行願ひ、

两市友好のあいさつ

(要旨)

奈良市民は心から歓迎いたします。日本と中国は、一衣帯水の隣邦であり、日中兩國間には二千年にわたる友好往来と文化交流の歴史があります。とくに奈良市と西安市は千二百五十年前、当時兩國の首都として互いに友好往来をなし、深い文化交流をもつ歴史的因縁に結ばれたまちは同志であり、奈良市には当時の文化交流の文物と友好のいのちが脈々として現在に生きおるのであります。

日中兩國の国交正常化以来、兩國間の友好往来は日増しに頻繁となり、その友好関係が一段と発展しつつあることは日中兩國にとりて誠によろこばしいこととあります。奈良・西安市の友好交流も友好都市提携以来、友好代表団の相互訪問や動物植物の友好交換を通じて日一日と深まりつつあります。これは両市の市民が、いかに両市・兩國の友好発展を願っておるかを示すものであると同時に、友情の心が底深く育ちつつあることを示すものであります。

一九七四年二月一日、奈良市と西安市の友好都市提携の新しい歴史のページが開かれて以来、両市の友好交流事業は着実に一歩一歩前進しておるのであります。いま、鄢祥丕先生の率いられる西安市友好代表団の来寧により、更に大きく两市の友好関係は増進すると存じます。

とくに女子バレエポルチームの来訪によるスポーツの友好交流は、両市の青少年の心の結ばれる大きなきずなになるものと確信いたします。

この奈良市と西安市との友好団結を中核とする日中兩國の友好発展は、アジアの平和と安定、そして繁栄のため大切なことである、ひいては世界の平和に寄与し得るものであると信じます。

われわれは、この大きな意義のある两市の友好団結の事業を歴史的な使命として、两市相協力して果すべく、さらに努力を続けてまいりたいと存じます。

われわれは日中兩國の友好関係のさらなる発展のため、覇権を求めない、道義に根ざした日中平和友好条約の一日も早い締結のため、いっそう努力を続けてまいりたいと存じます。奈良・西安市の二千年の友誼がさらに子々孫々にわたって発展し、日中兩國の友好の更に増進することを祈り、西安市友好代表団ならびに西安市女子バレエポルチームの友人の皆さまのご健康とご使命の達成を祈念し、歓迎大会における奈良市長としてのごあいさつといたします。

鄢祥丕 西安市友好代表団長

尊敬する鍵田忠三郎市長先生、加藤利和議長先生、奈良市市民と各界友人のみならず、われわれ西安市友好代表団と女子バレエポルチームは貴市に来てから、貴市の責任者、各界友人と広範な人民の熱烈歓迎と友好のなご接待を受けました。またきょう貴市がかくも盛大な集会を開いてわれわれを歓迎され深く感動いたしました。私は代表団全員を代表して友人たちの深い友誼に対し心から感謝の意を表わすとともに、きょうの集会を通じて奈良市の各界友人と広範な人民に親しいごあいさつをおくりいたします。

われわれ两市が友好都市で結ばれてから、两市友好代表団と各界人士の相互訪問や動物植物の贈呈、体育分野における交流など、いろいろな友好活動を通じてわれわれ两市の友好関係はさらに密接になり、两市人民の友誼はたえず増進されてきました。このたびわれわれ友好代表団とバレエポルチームは、まさに引き続き友情を増進するために来たものであり、日本人民と貴市人民に学ぶために来たものであります。ここで、われわれはつつしんで中日友好を増進するために努力を払われた友人と、いま力を尽くしている友人のみならず、深く尊敬の意を表わします。

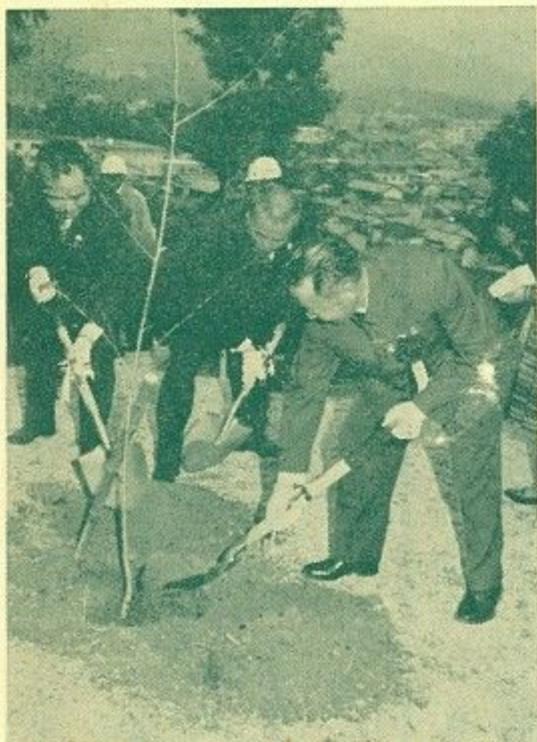
西安市友好代表団の今回の貴市訪問は中国人民の最も敬愛する偉大な指導者・教師・毛沢東主席が逝去して間もない時にあたり、西安市人民は中国各民族人民とともにこの上ない悲しみにつつまれております。毛主席の逝去は八億人民にとってははかりしれない損失です。しかし西安市人民は、華国を引継ぎ、断固として毛主席の遺志を受け継ぎ、断固として毛主席の革命路線を引き継ぎつらぬき、社会主義建設に努め、西安市を新しい社会主義の都市に築きあげ、毛主席が切り開いた中国でのプロレタリア革命を最後までやりとげるために闘争する決心をかためています。

有志のみならず、毛主席は生前に中日友好事業の発展に非常に関心をよせ、日本民族は偉大な民族である、日本人民と中国人民とは良き友であると強調していましたが、いま毛主席はこの世と永別しましたが、われわれはひきつづき毛主席の革命的な外交路線と政策を貫徹実行し中国人民と日本人民との友情を深めるために努力する決心であります。

中日国交正常化以来、兩國人民の伝統的友誼は新しい歴史的条件のもとに、日増しに発展を遂げております。事実が証明しているように、中日友好は大勢のおもむくところ、人心の向かうところであって、中日友好という強大な歴史的流れはいかなる力も阻み得ないものであります。中日友好を発展させるために、われわれはまだ多くの仕事をしなければなりません。われわれは一層団結し、われわれ兩國、两市人民が子孫々世代々にいたるまで、友好的につきあうて行くために努力しようではありませんか。

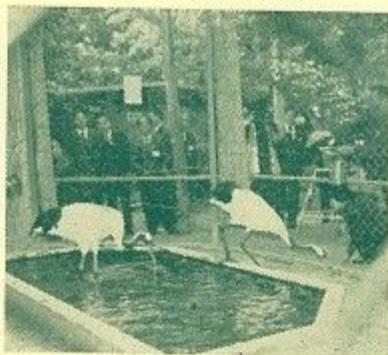
鍵田市長は奈良市人民が中日平和友好条約の締結のために努力すると表明されました。私たちは鍵田市長に尊敬の意を表わします。中日兩國、西安・奈良两市人民の友情が、富士山のようにとこしえに続き、揚子江の流れのようにつづき、とどえることなくとうとうと流れることを祝します。中日友好万歳。

西安市の友好代表団



▲「西安の森」で記念植樹する鎌田市長（中央）と
鄭团长（右）

▼ 西安市から贈られた動物使節の丹頂ツルと再会する
（あやめ池動物園で）



▲「これは便利だね」と自ら茶つみ機で茶を摘む鄭团长
（田原地区の茶園で）



▲ せんべいを与えてシカと遊ぶ代表団員（東大寺
参道で）



▲ 野だての茶をたのしむ西安のバレーボール選手た
ち（平城宮跡で）



▲ 花束を贈られ、子どもを抱きあげて喜ぶ鄭团长
（左）と張言博副团长（右）



▲ 日本のうた「サクラサクラ」を合唱して歓迎にこたえる
代表団員（市民歓迎大会で）



▲ 親善ムードの中に展開するバレーボールの熱戦
（対ユニチカ貝塚戦＝中央体育館で）



▲ 例によって歓迎の「ごころさん音頭」を踊る奈良市地婦連の
ご婦人たち（市民歓迎大会で）



▲ 代表団歓迎のために催された
「武道の夕べ」（中央武道場で）



▶ 千二百年の響きを伝える東大寺の大鐘をつく
代表団員



▶ 園児たちといっしょに遊戯する代表団員
（佐保幼稚園で）



▲ 奈良の少年少女合唱団から贈られた花束
に埋もれる代表団（市民歓迎大会で）



▶ 少年少女からサイン攻めにあう
西安バレーチームの選手

有功者 21人

奈良市恒例の表彰式は、菊花かおる「文化の日」の十一月三日午前九時から市庁舎別館大集會室で、ことしも盛大に挙行されます。

国家社会と奈良市政の発展につくした有功者二十一人、教育・学芸・文化・産業の発展や地域社会、住民福祉に尽くした有功者五十三人、私心を捨てて陰徳を積み、また尊い人命を救助するなど市民の模範となつてゐる善行者十人の計八十四人に表彰状・記念品を贈り、その功績や善行を広く顕彰します。

表彰を受ける方々はつぎのとおりです。

――六面にも掲載――

十二年以上監査委員の職にある人

宮川 精一郎 73 無職

監査委員
(昭和39年8月～現在)
12年8カ月
学園南1丁目

産業の発展についてとくにその功績が顕著な人

松岡 高平治 55 農業

昭和32年5月から十七年間の長きにわたり奈良市中部農業共済組合の理事・組合長として組合の運営に当たり、市全域の「一市一共済組合」実現に努め、昭和49年4月名実共に整った統一組合である奈良市農業共済組合を発足、推されて初代組合長となり今日なおその第一線にあって組合運営の衝に當る。その間昭和47年市農業委員に推され農政の機微にタッチして地域農業の振興、農業協同組合の合併にも尽力してこれを実現、昭和50年7月から市農業委員会会長に就任している。奈良市特産の茶、イチゴの改良、休耕田の活用、農業後継者の育成にも力を注ぎ、本市農政に貢献するところが大きい。奈良阪町。

昭和49年4月名実共に整った統一組合である奈良市農業共済組合を

発足、推されて初代組合長となり今日なおその第一線にあって組合運営の衝に當る。その間昭和47年市農業委員に推され農政の機微にタッチして地域農業の振興、農業協同組合の合併にも尽力してこれを実現、昭和50年7月から市農業委員会会長に就任している。奈良市特産の茶、イチゴの改良、休耕田の活用、農業後継者の育成にも力を注ぎ、本市農政に貢献するところが大きい。奈良阪町。

市の公益に関しとくに功績が顕著な人

高尾 登次郎 75 無職

吉田 園子 65 無職

民生・児童委員
(25年)

幸町

様生 シズ 61 無職

民生・児童委員
(25年)

東之阪町

高瀬 文達子 68 無職

民生・児童委員
(25年)

西木辻中町

垣内 千代 68 無職

民生・児童委員
(25年)

大宮町1丁目

教育、学芸、文化もしくは産業等の発展または社会福祉の向上について功績が顕著な人

鍛冶 孝 44 教育公務員

昭和30年4月県体協協理理事就任以来二十一年八月市体育振興

衛生は長い修練によって会得するはかなく、墨の品質によって大きなハマグリ貝の貝で磨きあげる技法なども案出、後継子弟の育成にも励んでいる。北市中町。

久保 利夫 70 京都産業大学教授

昭和22年10月県市主催奈良公園菊花大会審査長となつ

功勞者 53人

狭川 明俊 84 僧職

昭和14年4月から今日まで三十七年余にわたり保護司として刑余者の更生を助け、その完全な社会復帰に尽力してきたが一方では同33年4月から十八年八カ月の長い間、奈良市明るい選挙推進協会会長・同委員、さらに奈良県明るい選挙推進協会委員・同会長を歴任、すべての選挙の明るく正しい方向づけを推進、啓発してきた。また人権擁護委員としても現在まで六年八カ月、人権の尊重と擁護、自由と平等を守る権利の啓発に献身している。水門町。

木村 米次 63 無職

かつて二十九年間奈良市職員として勤務、その間課長あるいは部長として枢機に参画。退職後は昭和44年から奈良市同和対策推進協議会副会長として同和対策事業の推進に献身。また市住宅資金等貸付審査委員、市隣保館運営審議会委員等の役職を通じて同和行政を推進、とくに地元住民の願望であった西之阪地区改良事業には自治会長として、また地区改良事業協議会委員として事業の推進に尽くした功績は大きく、地域

のよき相談者、指導者としても信望が厚い。さらに市選挙管理委員(四年)も勤めた。西之阪町。

松本 義起 79 無職

昭和11年以来、方面委員(保護司)あるいは民生・児童委員(現在地区総務)を勤続し地域の社会福祉活動に献身している。また昭和35年から十七年間奈良地方裁判所、同家庭裁判所の調停委員として活躍。さらに同39年から田原中央和老会長、田原地区老人クラブ副会長、同46年から市青年青年クラブ連合会長として老人福祉の向上に尽力、市の提唱している福祉天国のまちづくり

谷口 順三 53 無職

昭和29年4月市職員となつて二十二年三カ月、勤勉精勵、職務に専念した。その間地区改良事務所次長の要職を勤め市の地区改良事業に尽くした。本年6月退職。京都府相楽郡水津町。

山本 富美子 56 奈良市嘱託

昭和25年10月市職員となつて二十五年十月。保母として乳幼児保育に専念した。この間帯解・大宮両保育園長を勤め、また福祉第二課主任として上司を助け後輩を指導し、市の福祉行政に寄与した。本年7月退職。学園大和町三丁目。

岸 光子 56 無職

昭和28年11月市職員となり二十二年六月保母として乳幼児保育に専念した。その間三笠・辰市・帯解各保育園長を勤めまた福祉第二課主任としても精勵格勤、上司を助け後輩を指導して市の福祉行政に貢献した。本年4月退職。天理市柳本町。

梅森 寛 43 農業

昭和23年4月当時の伏見町消防団に入団、同30年奈良市消防団伏見分団員となつて前後二十八年一カ月、常に消防第一線に活躍してきた。現在同分団団長をつとめているが、上司・部下の信望も厚い。青野町。

中西 伊孝 48 水販売業

昭和26年11月奈良市消防団都路分団員となつて二十五

氏名下の洋数字は十一月三日現在の年齢、以下職業、表彰事績の概要、現住所の順。表彰該当年齢は六ヶ月以上を一年に切り上げ。

大安寺町。

松田 長昌 52 無職

昭和25年6月市職員となつて二十六年。その間保険課・企画第二課・公害交通課・収税課各課長補佐、電話サービスセンター所長、企画部主幹、福祉第一課長、市長公室主幹など要職を歴任、上司を助け後輩を指導して職務に専念した。本年5月退職。三綱田町。

石田 義一 53 石材業

昭和26年9月奈良市消防団三笠分団に入団以来二十五

中島 庄之助 48 農業

昭和28年6月奈良市消防団白毫寺分団員となつて二十

梅森 寛 43 農業

昭和23年4月当時の伏見町消防団に入団、同30年奈良市消防団伏見分団員となつて前後二十八年一カ月、常に消防第一線に活躍してきた。現在同分団団長をつとめているが、上司・部下の信望も厚い。青野町。

梅木 武雄 58 農業

昭和26年4月奈良市消防団白毫寺分団員となつて二十

山田 耕三 47 農業

昭和26年11月奈良市消防団都路分団員となつて二十五

林 平太郎 57 酒造業

昭和26年12月当時の東市村消防団員、同28年6月奈良市消防団東市分団員となつて前後二十三年十月消防第一線に奉仕してきた。分団団長を経て現在は部長。公共奉仕の精神に徹し、他の信望も厚い。古市町。

川北 秀一 43 農業

昭和25年12月当時の東市村消防団員、同28年6月奈良市消防団東市分団員となつて前後二十三年十月消防第一線に奉仕してきた。分団団長を経て現在は部長。公共奉仕の精神に徹し、他の信望も厚い。古市町。

川北 秀一 43 農業

昭和25年12月当時の東市村消防団員、同28年6月奈良市消防団東市分団員となつて前後二十三年十月消防第一線に奉仕してきた。分団団長を経て現在は部長。公共奉仕の精神に徹し、他の信望も厚い。古市町。

奥村 善徳 46 兵服商

昭和23年1月当時の明治村消防団員、同35年10月奈良市消防団明治村分団員となつて二十

酒井 一男 45 農業

昭和26年12月奈良市消防団春日分団員となつて二十

梅木 武雄 58 農業

昭和26年4月奈良市消防団白毫寺分団員となつて二十

山田 耕三 47 農業

昭和26年11月奈良市消防団都路分団員となつて二十五

林 平太郎 57 酒造業

昭和26年12月当時の東市村消防団員、同28年6月奈良市消防団東市分団員となつて前後二十三年十月消防第一線に奉仕してきた。分団団長を経て現在は部長。公共奉仕の精神に徹し、他の信望も厚い。古市町。

氏名下の洋数字は十一月三日現在の年齢、以下職業、表彰事績の概要、現住所の順。表彰該当年齢は六ヶ月以上を一年に切り上げ。

氏名下の洋数字は十一月三日現在の年齢、以下職業、表彰事績の概要、現住所の順。表彰該当年齢は六ヶ月以上を一年に切り上げ。

市の表彰に力がかく人々

請が顕著な人

市の表彰にかがやく人々

在の年齢、以下職業、表彰事績の概要、現任所の順。表彰該当年数は六ヶ月以上を一年に切り上げ。敬称は省略。順序不同。

林 平太郎 57 酒造業

林 健蔵 50 医師
市が実施している各種予防接種業務に對し二十一年の長きにわたり貢献、市民の予防衛生思想の向上に寄与した。西紀寺本町。

久保 正雄 47 古楽面作り師
昭和22年8月、市消防職員となつて二十八年二月、消防行政に専念した。その間警防課長補佐としても上司を助け勤勉精勵、その任務を全うした。昨年九月退職。幸町。

川崎 喜代吉 49 農業
昭和27年6月奈良市消防団若草分団員となつて二十四年六月、終始一貫して防災の第一線に精勵してきた。分団班長を経て現在は部長。旺盛な責任感と公共奉仕者としての行動力は高く評価されている。横領町。

杉本 大郎 61 会社員
北川端町 自治会長 (10年)

綿谷 良孝 53 製菓業
内侍原町 自治会長 (10年)

大谷 清治郎 65 無職
法蓮佐保田町 自治会長 (10年)

八家 巖 49 土木建築業
法蓮東垣内町 自治会長 (10年)

水野 八郎 69 会社員
芝辻西1丁目・芝辻1丁目2 自治会長 (通算11年)

工務・施設・管理各課長、同局長、同局長の要職を歴任、勤勉精勵、上司を助け後輩を指導し本市水道行政の推進に貢献した。本年4月退職。富雄河原町二丁目。

新谷 一 53 林業
林業経営三十年八ヶ月、市森林組合役員として地域林業の振興と合理化を推進、後輩の指導にも尽くす。市が提唱している「奈良市の山を豊かな緑にする会」には率先して役員となり、測量や造林に協力、千尋の造林計画の推進力となつていく。「情熱と努力と汗」がその信条でもある。丹生町。

稲葉 忠温 57 教職員・林業
正強高校 教諭を勤める傍ら、川町地内に山林を持つて林業を営み、市林業研究クラブ会長として広大な植林を計画、推進している。市の千尋造林計画には率先協力し、クラブ役員に植林指導するなど市の林業振興計画に大きく貢献している。大宮町三丁目。

森山 武平 74 建設業
下久保町 自治会長 (10年)

永本 庄蔵 69 菓子製造業
今小路町 自治会長 (10年)

小野 惠造 70 鉄工業
井上町 自治会長 (10年)

山崎 義雄 60 土木建築業
中辻南方町 自治会長 (10年)

中谷 勇雄 62 縫工業
元町 自治会長 (通算11年)

建築工法に伴う新材料の研究のほかに新人の国家技能検定に対する指導など信望も厚い。阪原町の南明寺本堂(重要文化財)と庫裡の修復に持ち前の技能を發揮した。阪原町。

松江 君 80 光華流家元
昭和6年6月華道光華流を興してから四十年、五月から八年十一月にわたつて同農協組合長をつとめ、この間地域農業の発展に努力し、農家の先駆となつて近郊農業の指導に当たつた。農協の指導精神として「一市一農協」の信念に立ち市内十農協の合併に尽力、同50年4月全国に類のない十農協の大同団結を実現し、まその理事をつとめていく。農業指導者としても人望厚く、市農政に貢献した力は大きい。八条町。

植田 政治郎 65 生花商
生花商を営むこと五十二年八月、花を通じて社会にうるおいをもたらすというのが信念である。奈良市が昭和44年「はなみいっばい」の心ゆたかなまちづくり」を提唱すれば真っ先にこれに応じ、市内三十数店の生花商を説得して市花愛好普及会を結成、翌年四月から近鉄奈良駅と西園部出張所に毎月第二日曜日の「花の市」開設を成し遂げた。現在は市花商組合・同花愛好普及及両会長として、市の花いっばい運動に寄与している。宿院町。

奥田 コセイ 67 無職
昭和25年4月、阪地地区遺族厚生会 会婦人部長となつてから学園地区同部長、市遺族厚生会 婦人部副部長、同婦人部長、市遺族厚生会副会長(現在)を歴任、婦人部役員として心こまやかに遺族の事情をつかみ、遺族の親和をはかるほかよく相談相手となつて厚生への道しるべを示している。会員の信望も極めて厚い。学園北一丁目。

片桐 嘉三郎 58 墨跡師
昭和7年7月、学校を卒業すると同時に、家業である墨跡に、ある墨跡に

松本 政男 76 農業
昭和32年5月大安寺農協理事となり同41年5月から八年十一月にわたつて同農協組合長をつとめ、この間地域農業の発展に努力し、農家の先駆となつて近郊農業の指導に当たつた。農協の指導精神として「一市一農協」の信念に立ち市内十農協の合併に尽力、同50年4月全国に類のない十農協の大同団結を実現し、まその理事をつとめていく。農業指導者としても人望厚く、市農政に貢献した力は大きい。八条町。

高尾 登次郎 75 無職

中西 康悦 74 無職

福村 豊 61 農業

山尾 藤彦 49 不動産業

馬路 晴之 64 無職

辻岡 光雄 51 公務員

安藤 キク 70 菓子商

高橋 富子 67 無職

玉木 カナエ 68 無職

高尾 登次郎 75 無職

高尾 登次郎 75 無職

高尾 登次郎 75 無職

中西 康悦 74 無職

福村 豊 61 農業

山尾 藤彦 49 不動産業

馬路 晴之 64 無職

辻岡 光雄 51 公務員

安藤 キク 70 菓子商

高橋 富子 67 無職

玉木 カナエ 68 無職

高尾 登次郎 75 無職

高尾 登次郎 75 無職

高尾 登次郎 75 無職

中西 康悦 74 無職

福村 豊 61 農業

山尾 藤彦 49 不動産業

馬路 晴之 64 無職

辻岡 光雄 51 公務員

安藤 キク 70 菓子商

高橋 富子 67 無職

玉木 カナエ 68 無職

高尾 登次郎 75 無職

高尾 登次郎 75 無職

高尾 登次郎 75 無職

中西 康悦 74 無職

福村 豊 61 農業

山尾 藤彦 49 不動産業

馬路 晴之 64 無職

辻岡 光雄 51 公務員

安藤 キク 70 菓子商

高橋 富子 67 無職

玉木 カナエ 68 無職

高尾 登次郎 75 無職

高尾 登次郎 75 無職

高尾 登次郎 75 無職

中西 康悦 74 無職

福村 豊 61 農業

山尾 藤彦 49 不動産業

馬路 晴之 64 無職

辻岡 光雄 51 公務員

安藤 キク 70 菓子商

高橋 富子 67 無職

玉木 カナエ 68 無職

高尾 登次郎 75 無職

高尾 登次郎 75 無職

高尾 登次郎 75 無職

中西 康悦 74 無職

福村 豊 61 農業

山尾 藤彦 49 不動産業

馬路 晴之 64 無職

辻岡 光雄 51 公務員

安藤 キク 70 菓子商

高橋 富子 67 無職

玉木 カナエ 68 無職

高尾 登次郎 75 無職

高尾 登次郎 75 無職

高尾 登次郎 75 無職

中西 康悦 74 無職

福村 豊 61 農業

山尾 藤彦 49 不動産業

馬路 晴之 64 無職

辻岡 光雄 51 公務員

安藤 キク 70 菓子商

高橋 富子 67 無職

玉木 カナエ 68 無職

高尾 登次郎 75 無職

高尾 登次郎 75 無職

高尾 登次郎 75 無職

中西 康悦 74 無職

福村 豊 61 農業

山尾 藤彦 49 不動産業

馬路 晴之 64 無職

辻岡 光雄 51 公務員

安藤 キク 70 菓子商

高橋 富子 67 無職

玉木 カナエ 68 無職

高尾 登次郎 75 無職

高尾 登次郎 75 無職

市の表彰にかがやく人々

功労者 つづき



廣岡 康男 57 医師

市が実施している各種予防接種業務に対し、二十二年の長きにわたって貢献、市民の予防衛生思想の向上に寄与した。瓦堂町。

廣石 精一 52 医師
昭和31年3月から二十余年の長きにわたって市東部大柳生地区を中心とする無医地区の診療にあたり、求めに応じて昼夜を問わず献身的に往診するなど、山間地の住民の健康を守りつづけた。ほか小中学校、幼稚園の校医もつとめ市民の保健に貢献した。法蓮仲町。



廣石 精一 52 医師

福岡 保郎 50 歯科医師
市が実施している小学校教育のムシ歯予防のためのフッ素塗布十二年間、乳幼児の歯科検診十一年間と長年にわたって続けられたのは、福岡氏が市歯科医師会長として歯科医師をまとめた指導力によるものである。全国に先がけて三年前から実施している身体障害者の歯科訪問検診の実現もその力によるところが大きい。学園大和町。



福岡 保郎 50 歯科医師

寺田 常一 63 歯科医師
前市歯科医師会長として同医師会をまとめ市立小学校



寺田 常一 63 歯科医師

善行者 10人

市の公益のため多額の私財を寄付した人

杉本 平七 74 無職



昭和50年10月7日、新市庁舎建設にともなう備品購入費の一部として百万円を寄付。市政に対する深い認識と理解は市の施策に大きく寄与している。学園北一丁目。

林 清三郎 86 モーターブール経営



昭和51年3月6日、新市庁舎建設資金の一部として二百万円、また社会福祉のために二百万円を寄付。市政と社会福祉に対する深い理解と協力は市の施策に大きく寄与している。学園大和町五丁目。

河口 實 66 会社役員



昭和50年11月18日、社会福祉のために二百万円を寄付している。具竹町。

浅沼 雅之吉 83 会社役員



昭和50年12月1日、社会福祉のために二百万円を寄付。市の福祉行政推進に大きく寄与している。学園南一丁目。

国分 ぶち 70 無職



昭和51年3月29日、亡夫の供養に社会福祉のために二百五十万円を寄付。市の福祉行政推進に大きく寄与している。二名町。

高原 篤雄 73 農業



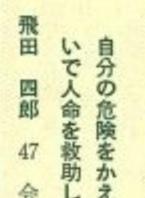
昭和51年4月、市立帯解幼稚園開園にあたり、園児教育充実のために多額の教材教具(ピアノ三台ほか)を寄付。市の幼児教育行政推進に大きく寄与している。帯解田中町。

引間 信乃 67 無職



昭和51年4月、市立帯解幼稚園開園にあたり、園児教育充実のために多額の教材教具(わんぱくジム一基ほか)を寄付。市の幼児教育行政推進に大きく寄与している。帯解本町。

飛田 四郎 47 会社員



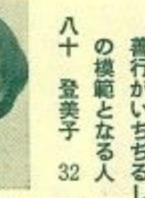
昭和51年1月31日午後11時半ごろ、近くの通称砂壺池(水面積三千五百平方メートル、水深三メートル)の北側斜面で友人と遊んでいた学園緑ヶ丘二丁目、山本幸雄さんの長男真史ちゃん(4歳)が誤って同池に転落。岸から十メートル流されて浮き沈みしているのを発見し、凍てつくような水中に飛び込んで果敢に救助、手当てをして一命を助けた。学園緑ヶ丘三丁目。

山田 千代治 56 農業



昭和51年4月30日午後二時ごろ宝来町の通称八王寺池(水面積四千平方メートル、水深三メートル)で魚釣りをしていたとき、友人とエビガニ取りをして遊んでいた子どもが池に転落、おぼれているのを発見し、着衣のまま池中に飛び込んで救いあげた。このため宝来町上村晃さんの長男耕三君(6歳)は危いところを命拾った。宝来町。

八十 登美子 32 無職



昭和48年3月から自宅の一室を解放して「みどり文庫」を開設、持っている自分の書を地域の子どもに貸し出し、毎週土曜日に貸文庫活動を続けている。新興住宅街で遊び場に飢えている子どもたちが喜んで集まり毎回百人近くが利用、文庫のおぼちゃん」と慕われている。最近はそのボランティア精神は市民の模範とされる。六条緑町二丁目。

鑑

登録と証明の心得

印鑑証明書は不動産登記・公正証書の作成など法令に基づくものほか経済活動での契約書や保証書の作成の際にも必要となり、その利用範囲はきわめて広がっています。社会が複雑化するにつれて印鑑証明書が果たす役割はますます重要となり、いまや社会活動に欠くことのできないものとなっていますといえます。

ところが、この印鑑証明書にかかわる手続きが案外知られていません。印鑑の登録・証明の手続きのあらましはつぎの通りです。

登録と証明の心得

印鑑証明書は、本人の印鑑を二枚使用し、届けることはできません。届出の場所、住民票がある市役所市民課、または各出張所、届け出ができる印鑑①住民票・外国人登録原簿に登録されている氏名の全部、または氏・名、あるいは双方の一部を表わしていると思われるもの。②印影の大き

登録届書の裏)。(登録届書の裏)。

代理人の場合①印鑑登録届書(代理人が記入)。②委任状が届け出する印鑑。③届け出を領む人が作成した「代理権授与通知書」(用紙は各窓口にあります)。

印鑑廃止届のとき

本人の場合①印鑑廃止届書(窓口にあります)。②届け出ている印鑑。

代理人の場合①印鑑証明請求書(代理人が記入)。②本人作成の「代理権授与通知書」。③代理人の印鑑。

住所変更の場合①印鑑廃止届書(届出のときと同じ)。③委任

者への印鑑。④代理人の印鑑。事実の照会。登録・廃止の届出のあったときは、事実を確認するため照会書を本人あてに送り、届出事実と相違がなければ、回答書に住所・氏名・生年月日を記入し、届け出の印をハッキリ押して、本人自身が届けた役所の窓口へ持参してください。代理人の場合は、委任の旨を証する「代理権授与通知書」が必要です。なお、回答書を郵送されると受けつけられませんが必ず持参してください。

照会書は届け出後約一週間で配達されます。もし到着しない場合は、届け出たところへ問い合わせてください。

回答書の提出期限 届け出後一か月。この期間中に提出がないときは届け出は無効となり、登録・廃止は取り消されます。

印鑑証明の請求

本人の場合①印鑑証明請求書(窓口にあります)。②届け出ている印鑑。

代理人の場合①印鑑証明請求書(代理人が記入)。②本人作成の「代理権授与通知書」。③代理人の印鑑。

奈良市職員募集

受験申込みは11月18日まで

昭和52年度奈良市職員採用候補者を次の要領で募集します。受験希望者は11月12日～11月18日に市人事課内奈良市職員任用試験委員会(電話☎7845番)へ手続きをしてください。

◇職種・採用予定人員
一般事務職45人▷保母職40人▷技術職(土木)若干名▷看護婦若干名▷消防職若干名

◇受験資格
本市への通勤が可能で、つぎの資格要件を満たすもの。

●一般事務職
大学(昭和26年4月2日以降生まれ)・短大(昭和28年4月2日以降生まれ)・高校(昭和30年4月2日以降生まれ)を昭和50年3月以降に卒業した者および来年3月卒業見込みの者。

●保母職
昭和16年4月2日以降生まれで、高校以上の学校を卒業(卒業見込みを含む)し、保母資格取得者または来年3月資格取得見込みの者。

●技術職(土木)
大学(昭和26年4月2日以降生まれ)・短大(昭和28年4月2日以降生まれ)の専門課程を昭和50年3月以降に卒業した者および来年3月卒業見込みの者。

●看護婦
昭和16年4月2日以降生まれで、高校以上の学校を卒業し看護婦免許の取得者および来年3月免許取得見込みの者。

●消防職

男子職員	
年齢	昭和26年4月2日～同34年4月1生まれ
身長	1.58m以上
体重	50kg以上
胸囲	概ね身長 $\frac{1}{2}$ 以上
視力	両眼とも0.6以上で弁色力の完全な者
聴力	2mの距離で低語を聞ける者
言語	明瞭で十分な発声のできる者
体質	完全かつ健康で伝染性疾患のない者
住居	任用後は本市域内に居住できる者か本市近郊地域に居住できる者で、消防長が適当と認めた者

◇採用試験
●第1次試験
11月28日(日)午前9時～正午、市立一条高校で筆記試験。発表は12月下旬市役所に掲示、本人にも通知する。

●第2次試験
52年1月中旬。面接による口述試験。一般事務職・技術職・看護婦は適性検査、保母職は音楽等実技試験、消防職は体力テストを併せ行なう。発表は52年2月上旬。

◇受験手続き
11月12日(金)～11月18日(木)に市庁舎玄関ロビーで受け付けます。試験申込書(近畿高等学校統一用紙の履歴書)受験票、試験実施要項は11月8日から市人事課内市職員任用試験委員会でお渡しします。受験申込みの提出書類は試験申込書、受験票、学校成績証明書および卒業証明書(または卒業見込み証明書)。保母、看護婦を受験する者は別に受験を希望する職種の資格証明書(または資格取得見込み証明書)各1通。郵便による請求は返信用封筒と切手を同封すること。



宝蔵院流真槍奈良へ還る

東京の矢野氏から
金房政貞の銘入り
奈良が発祥の地である宝蔵院流槍術が、四百五十年ぶりに奈良にかえり、市ではその復興に力を入れています。この十文字槍の真槍が、東京に住む第一生命相談役の矢野一

郎氏(77歳)から市武道振興会に贈られ、十月十九日鏡田市長に手渡されました。昨年について、ことしも宝蔵院流槍術を奈良に伝えた全日本剣道連盟会長石田和外氏のもとでさらに修行を積むため県剣道連盟理事長の西川源

「新庁舎に飾ってほしい」

清水東大寺管長 自作の水墨画

「新市庁舎に飾ってくださ」と、十月二十日東大寺の清水公照管長が奈良市役所を訪れ、自作の水墨画を鏡田市長に贈りました。贈られた絵は、ヨコ百三十センチ、タテ七十三センチ、額入りの大きなもので、二月堂でお水



寄贈された水墨画 (左から2人目が清水管長、その右が鏡田市長)

内氏をはじめ松田勇吉、一箇順三、鏡田忠兵衛各氏ら四人が上京。鏡田市長が石田氏の紹介で、同じく宝蔵院流槍術を伝える矢野氏へあいさつに赴いたところ、石田氏から、奈良市で宝蔵院流の復興に力を入れていくことを知っている

た矢野氏が「何かの役に立つならば」と所蔵のこの槍を寄贈した。十文字槍は、興福寺の塔頭宝蔵院の僧堂種坊胤榮(かくぜんぼういんえい)一五二二(一六〇七年)が、猿沢池に写った三月月を見て創案した



玉入れにはずむ

母と子が はじまり

母子家庭運動会

抜けるような秋空の十月十七日、第五回母子家庭運動会が梅井小学校で開かれ、参加したのは小学生のいる母子家庭九十五世帯のお母さんと子どもたち二百五十人で、玉入れや借物競走など十三種目の多彩なプログラムに大はりきり、元気に走りまわ

実、正定、正長、正広、正宗、正安、正重、政助、政房、政守などがあるといわれる。金房政貞は、また槍作りの名手でもあり、天下三槍のひとつといわれる黒田家の「日本号」も無銘ながら金房政貞の作と伝えられる。宝蔵院流の十文字槍にも金房の刀工の銘がみうけられ、胤榮所用の槍にも金房の銘があると



「走れ走れ」と元気一ぱい 小学校体育大会

午前九時、会場に集まった三十二小学校の六年生約三千八百人は赤・白・青・黄の四チームに分かれて、リレー・綱引き・ソフトボール投げなど十二種目の演技を競い合った。これは六年間の学習の成果を他校の児童と合同で発表しようというもので、来春の卒業を控えての思い出の一日、他校といっしょなので最初のうちほごちなかつた応援ぶりも、演技が進むにつれて打ちとけ、自分のチームの声援に懸命でした。

えやすい物の近くでは使用しない。火のついたままの持ち運びや給油はしない。故障したものは使わない。外出、就寝前に消火の確認をする。燃料に対する注意：灯油やプロパンガスは日のあたらぬ風通しのよい所に保管する。器具に注入する時は、もれたりあふれたりしないようにして、容器のセンは確実にする。ガソリン、灯油など貯蔵の場合はこれを表示する。容器は破損、腐食したものを使用しない。また、灯油百リットル以上、ガソリン二十リットル以上、プロパンガス三百リットル以上、それぞれ貯蔵する場合は消防署へ届出がります。詳しくはつぎの消防機関でおたずねください。

以来立派に改良された日本菊に見入っていました。同展は十一月二十日まで開かれ、十一月八日に審査が行なわれます。 楽しかった イモ掘り 失対事業のイモ畑で 市労働課では十月二十一日、都南・若草・高円・春日の四保育園の四と五歳児二百人を、いも掘りに招待しました。これは失業対策事業の一環として比較的軽易で働きがいのあるさつまいも作りを奈良阪町の同課の花木栽培場で行なってきたもので、今年六月に約一町の畑に植えた千二百本の苗が秋を迎えて収穫期に入ったもの。 午前十時半、手に手に移植ゴテを持った園児が太って丸々としたさつまいもを次々と掘りあげ、あちこちで大きな歓声がわきあがりました。この日掘りあげた約七百個のいもは、招待された四保育園と社会福祉施設の和楽園と大徳安宿宛にプレゼントされました。

思い出の運動会 市立小学校体育大会へ3,800人

前夜の雨もあがって秋晴れの空に白い雲が浮かぶ鴻の池運動公園陸上競技場。十月十日、九日市教育委員会、市立小学校体育大会が開幕した。今年が冬足がはやいようです。一家団らんを中心になる暖房器具、もうそろそろお出ましの季節を迎えました。ところがこの暖房器具、ちよつとした不注意で火事の大火元となります。奈良市でも一月

文化財 作文を募集

市の文化財保護モデル 地区指定を記念して

日本に有数の指定文化財をたくさん持っている奈良市は、この九月文部省から文化財保護モデル地区に指定されました。これを機会に市教育委員会では、市民のみなさんにより、いっそう文化財愛護の心をもってもらうため、文化財に関する作文を次のように募集します。奈良市民または市内在学の生徒であれば、一人何点でも応募できます。

さあ、暖房の季節 器具や燃料の取扱い

からの建物火災はすでに二十二件を数えていて、これは四十九年と同ペースで発生していることになりました。そこで、これから寒さと共に迎える火災シーズンに對しては暖房器具はもろんこのとこれに使う燃料(灯油・プロパンガス)の取り扱い、貯蔵にも十分気をつけて下さい。暖房器具の取扱い：。出入口や風のあたる所、燃

佐保川に 魚を放流 「天理ふるさと」の自然環境を守り育てる会」では、十一月七日(日)午前十時から佐保川で第四次魚の大放流大会を開きます。場所は佐保橋の東側女子大裏で、コイ・フナ約三万匹を放流します。

燃料油の保管限度 市条例による 灯油 5 缶まで

平城宮跡菊花大会 市と興菊花連盟共催の「平城宮跡菊花大会」が十月十九日午前十時から平城宮跡大極殿東側の広場で開催。菊は千二百年の昔、遣唐使によって中国から奈良に持ち帰り伝えられたといわれ、平城宮跡はいわば日本菊の発祥の地です。菊花大会はこれを記念して開かれていて、今年で六回目。 特設されたよじり張りの会場には愛好家が丹精こめて作った四百五十鉢に及ぶ菊がずらり、ふくいくたる香りをただよわせていました。 また十月二十四日には西安市友好代表団員ら一行三十四人が訪れ、中国から伝わって

新自治会長 柳田一雄 同略 地区自治連合会長 柳田一雄 町内自治会長 飯守町 龍神連 法華寺中町第二 上総常三郎 水間町 向出買 帝塚山四・五丁目 天野正道

五徳は人債

おわけします
年末に2,400タル

申込みは市農協へ

自然食品の普及につとめて
いる市では、新鮮な香りの
「五徳たくあん」をこども
年末に家庭用としておわけす
ることにしました。

健康メモ

赤ちゃんの力せにこ用心
赤ちゃんと暮らすお母さん
方にとって、これからは何
かと心配な季節です。

暖房器具でヤケドせぬよ

暖房の入れはじめは、と
もすれば石油ストーブなど
の取り扱い不注意からやけ
どをすることが多くありま
す。

住民検診

結核や肺ガンの早期発見、早期治療をめざして、市では住民
検診を行なっています。みなさんの家の近くまでレントゲン車
が巡回しますので、この機会にぜひ受けてください。

Table with columns: 地区, 月日, 時間, 場所. Lists medical check-up locations and times across various districts like 学, 園, 大, 宮, 美, 佐保.

Application form for agricultural products evaluation. Fields include name, address, phone number, and organization.

北和都市連合
農産物品評会
来る13・14両日
奈良・大和郡山・天理・生
駒四市で組織する北和都市連
合協議会では十一月十三・十
四日の両日、農産物品評会を
大和郡山市城内町市民会館で
開きます。

花木の品評
市花木園
芸組合の花
木品評会が
つぎのように開かれ、同時に
即売会も催されます。

老春の家
老春の家では秋のひととき
を浪曲とおどりで楽しんでも
らおうと、つぎの二つの催し
ものを計画しています。

家族計画教室
西奈良保健センター
「家族計画教室」はつぎ
のようになっています。

16ミ映写機
の整備検定
市視覚ライブラリーでは
各種の教育フィルムを貸し出
してはいますが、最近とくに映
写機の整備不良からくるフィ
ルムの損傷がめだちます。

応急診療の要領
☆日曜診療(午後1時~7時)
市医師会附属第1診療所=尼ヶ辻町1
丁目、奈良メヂカルセンター内、電話5235番

給水工事責任技術者
と配管技工資格試験
日本水道協会奈良支部では
給水装置工事責任技術者と配
管技工の資格試験を十一月三
十日(火)に行ないます。

たはこれに準ずるもの)の課
程を修了し、二年以上給水装
置工事の経験者②同じく理工
科系以外の課程を修了し、三
年以上の給水装置工事の経験
者③高校または旧制中学校で
工業学科(土木・機械・建築
・衛生・設備工学またはこれ
に準ずるもの)の課程を修了
し、三年以上の給水装置工事
の経験者④同じく工業学科以
外の課程を修了し、五年以上
の給水装置工事の経験者⑤引
き続き七年以上の給水装置工
事の経験者。

奈良スポーツ開放日
卓球十一月十三日
(土)午前九時~正
午は一般とファミリー、
午後一時~四時は高校
生以下。

市中中央体育館
費用無料
その他運動くつ持参
同八日 磯城郡川西町村瀬
二さんから奈良警察署を通
じ九百八十二円。▽餅飯殿
町魚谷芳次さんから同署を
通じ五千五百円。

善い行
二月二十五日 南宮西町貫
上弘子さんほかからバザー
益金一万円を児童施設へ。
同二十六日 南宮西町七丁目
大野つや子さんほかから亡夫の
供養として十万円。▽東証
錫町M氏から二万円。▽南
京終町四丁目武中洋勝さん
ほか二人から奈良警察署を
通じ十万円。

ゴミ収集
祝日の
十一月二十三日(火)「勤
労感謝の日」は休みます。こ
の日にあたる区域は十一月二
十四日(水)に収集します。